

木馬会会報 (第105号)

＊朝日杯3歳S特集＊



98/12/11

～木馬達の予想～

本誌 トウインクルダンディ

◎エイシンキャメロン ○エイシシルバーン ▲アドマイヤコジーン

△リザーブユアハート、マチカネテルテル、バイオマスター、ロサード

軸はエイシンキャメロンだ。無傷の3連勝馬に武様が騎乗なら信頼して間違いないだろう。一応本誌だけに、他の要因もあげれば、新馬戦をダートで圧勝しているように、今の中山のように力の要る馬場は歓迎だろうし、かと思えば、マイルの1番時計の持主のようにスピード勝負歓迎。力の違いで逃げることはあっても、控える競馬もできる馬だけに、軸を外す死角は少ない。一方対抗のエイシシルバーンもダートを圧勝しているように、力のいる馬場歓迎。中山で熊沢といえば思い出されるのがダイユウサク。決して下手な騎手ではない。東京で逃げて勝っているように、逃げるのがベストかとも思うが、控えることができない馬でもなく、逃げ馬が多い今回も心配ないだろう。今回は基本的にこの1点勝負だと思っている。

栄蔵の一番弟子 T P

～T Pの屁理屈～

登録時点では登録馬の1/3が逃げ馬という凄惨な状態だったが、結局、逃げ馬は休み明けのケイアイハリケーンとエイシンキャメロンのみ。休み明けのケイアイが先週の阪神3歳のコウエイロマンのように引かかる可能性があるが、そのレースほどのペースにはならないだろう。人気の1頭、武のエイシンキャメロンはウィズアブルブル産駒。ウィズ～産駒といえば、3、4年前桜花賞に出走したウエスタンドリームだけ知っているが、同馬は3連勝後鳴かず飛ばず。どうも早熟系統というイメージがある。直線に坂のある阪神ではたいして勝っていないし、また逃げてこそ本領発揮という一面もあり、あまり信用できない。

1番人気が予想されるアドマイヤコジーンだが、実はこの馬も、タイキ関係の因縁がある。この馬の弟（ヘクタープロテクター産駒）が来年デビューの1次募集馬の中にいた。アドマイヤが2勝目をブチギリで勝った時点でこの弟に一口投資しようと思い、タイキに電話したところ、すでに満口とのこと。400口の募集だったのにだ。だから、是非ともこの馬には負けてもらいたいのだ。そして、アドマイヤマカディの97年産に投資している輩達の期待をヘナヘナと養えさせていただきたいものである。馬自身、新馬勝ちしたときは凄かったらしいが、前走はあまりたいした勝ち方じゃなかったなというのが正直なところ。コジーン産駒じゃあ、朝日杯を勝って来年のクラシックの主役になるとは思えないし、人気になりすぎているきらいもある。

と、いうことで、必然的に本命は上記2頭以外に探そう。とは言っても、例年1流馬、素質馬が勝っている（一昨年は除く）このレース、あまりに穴を狙うのもどうかと思う。素質がある馬から選ぶのが筋というものであろう。

で、本命はオースミブライト。ラストタイクーン産駒じゃ、ここを勝ってもせいぜい先輩”ブライト”

級の活躍しかできないと思うが、新馬勝ちしたときに武豊が、この馬は1600がびったりと言っているし、馬群にひるまない根性も魅力だ。武幸四郎&ラストタイクーン産駒ならなんとなく穴をあけそうなイメージがあるじゃないか。対抗にはトウカイナンバー。どうも展開やら馬場の影響で勝ちきれない不運な馬だが、素質はあるだろう。前走、馬体が減ったのでちょっと間隔を取ったこともよい。単穴は、アドマイヤでしようがないでしょう。

その他にはやはり差し馬から、マチカネ2騎。テルテルは最近ぱっとしないが、馬体を見ても、血統からしても叩き良化型。確実に前走よりいいだろう。キンノホシは新馬戦を上がり33秒台であがっており、素質的には1番かもしれないが、まだ出遅れなかったことがなく、信用できない。エイシシルバーンは前走レース前に落鉄し、イレ込んで競馬にならなかっただけで、先行してしぶといレースぶりは今の中山の馬場にあっているのでは。バイオマスターは素質はあるが、掛かり気味に追走する馬で、1200、1400がベストのような気がする。中山の坂も応えそう。

ロサードは小さな馬で、京都のぼろ負けぶりからして少頭数、広い馬場でこそそのタイプだろう。SS産駒とはいえ410キロ台じゃ将来性もない。Eキャメロンは早めにKハリケーン、バイオに來られてハイそれまでよ。

◎…オースミブライト ○…トウカイナンバー ▲…アドマイヤコジーン

△…マチカネテルテル、エイシシルバーン、マチカネキンノホシ、バイオマスター

タイキシリウスは4着だった。正直言って、ほっとした気持ちの方が強い。これからはあんまり走らないでね。現在の回収率59.2%

～ライスシャワシャワの予想はよそう～

なんとか無事に結婚式は終わりました。現在、社宅の整備に追われる毎日で、スポーツ新聞・競馬ブック等いっさい競馬とかかわりのない生活をしているため、朝日杯の状況はさっぱりわかりません。これが古馬ならまだしも、見たこともないような3才馬のレースとなってはとうしようありません。という言い訳をしておいて、この原稿を書くのに夕刊フジのホームページから落とした馬柱を参考に、にわか予想します。今週は手抜きで勘弁願います。

◎…アドマイヤコジーン、○…ロサード、▲…エイシンキャメロン

△…オースミブライト、ケイアイジョン、マチカネキンノホシ

予想はウソヨ 四国の井崎

タイムベースは500万クラスをレベルに取った。例年に比べるとレベルが低い。先週の牝馬の方がレベルが高かった。それを勝ったスティンガーは強い。昨年のグラスワンダーほど抜けた馬は存在せず混戦だ。昨年のレース回顧でも触れたと思うが、中山1600mの多頭数の8枠は不利である。

	3走前	2走前	前走	
エイシンキャメロン	-0.1	-0.3	+0.3	A

